

2019 ながくて市民まつり共同開催 SDGs で〇×クイズ！ 11月10日(日)9:30~13:00 開催レポート

■開催の趣旨

市は、第4次長久手環境基本計画の策定を進めています。第3次計画の「資源循環」「自然共生」「低炭素」の3つの柱に加え、SDGsの考えを軸とし、多様な主体との連携や、環境のみならず多分野での成果も同時に得られる取組を、市民の皆さんと考えています。

SDGs?



SDGsは、世界が決めた、2030年の世界のあるべき姿です。それは、どの国も、どの人も、どの企業も、みんなが協力しあって充実した暮らしをしていて、好きな町、豊かな自然がずっと続いていくものです。
それらの達成に向け、17の目標があります。

■今日は市民まつりで大賑わい

ながくて市民まつりは毎年20,000人以上が訪れる人気行事。クイズの会場である、ながくてエコハウスでは、リサイクルマーケットが開催され、多くの人で賑わいました。

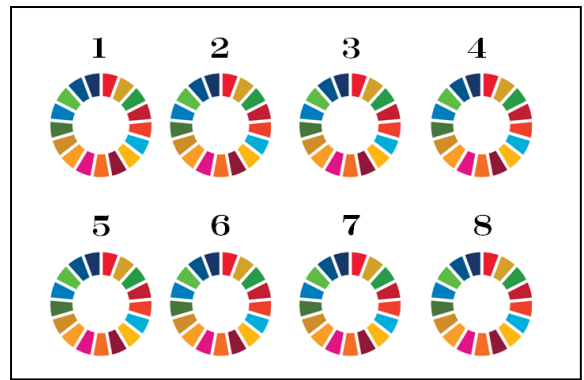


■〇×クイズで気軽に参加。出題者は“ドクターX”



「失敗しかない(?)」ドクターXにより、1巡あたり8問のクイズが出題されました。SDGsの17個の目標にちなんだ、〇×式の問題です。SDGsという言葉になじみのない人もたくさんいましたが、内容は、私たちの生活に密接なものばかり。

「赤ちゃんにとって最も良い飲み物は炭酸水である？」
 「生物多様性とは・・・である？」などの多様な問題に、
 参加者は時には悩み、時には笑いながら、○・×の区切
 られたスペースに移動していました。クイズに参加した人
 は、正解でも不正解でもスタンプシートにスタンプゲット。
 2 時間半で、120 名もの参加がありました。



■ 景品は フェアトレードチョコレート！



全問参加してくれた皆さんには、アンケートを記入していただき、「30 年後の
 長久手が〇〇だといいな」という夢を覚えてもらったあと、お菓子の景品があり
 ます。せっかく SDGs を取扱うクイズの景品ですから、ただのお菓子ではありま
 せん。フェアトレードで輸入されたお菓子です。

フェアトレードとは直訳すると「公平・公正な貿易」。つまり、開発途上国の
 原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上
 国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「貿易のしくみ」をいいます。



■ その他 いろいろなこと

クイズを終えて景品をもらった参加者は、記念に“SDGs の森”という大きな
 紙に、自分の好きな SDGs のアイコンのシールを貼りました。他にも、会場
 には第 4 次長久手環境基本計画や、いろいろな環境保全に関する資料
 が展示されました。



■ まとめ

環境問題や SDGs にあまり関心のない人にもたくさん参加していただきました。今日のクイズが、皆さんの
 日頃の行動に少しでも影響を与え、未来の長久手をより良いまちにすることができたら良いと思います。